

主催：NPO 法人市民科学研究室、高木学校

意見募集中の ICRP 勧告改訂ドラフト 大規模原子力事故における 人と環境の放射線防護

— ICRP 刊行物 109 と 111 の改訂—

ICRP 委員を迎えての学習会

2019 年 9 月 2 日 (月) 14:00～16:00 (開場 13:30)

文京区・アカデミー向丘 学習室

(文京区向丘 1-20-8 南北線東大前駅地上出口の目の前 本郷通り東大農学部に向かい少し先)

参加費：無料 (事前登録不要、定員 35 名まで)

現在、放射線防護委員会 ICRP は新勧告改定改訂のドラフトについて 9 月 20 日期限で意見募集しています。東電福島事故の経験と現実や対応の問題点をパブコメを通して世界に伝えるいい機会です。しかし、ICRP は独特の用語や概念を使っているのも、何をどのようにしようとしているのか、英文を読むだけで把握するのは容易ではありません。

ICRP では福島を踏まえた緊急時や長期汚染地域の居住について、2013 年からタスクグループを結成し検討してきました。座長として草案ドラフトを執筆し、とりまとめられた ICRP 委員の甲斐倫明さんからご説明をいただく機会ができました。ふるってご参加ください。



DRAFT REPORT FOR CONSULTATION: DO NOT REFERENCE

ICRP ref: 4820-5028-4698
17 June 2019

Annals of the ICRP

ICRP PUBLICATION 1XX

Radiological Protection of People and the Environment in the
Event of a Large Nuclear Accident

Update of ICRP Publications 109 and 111

Editor-in-Chief
C.H. CLEMENT

Associate Editor
H. FUJITA

Authors on behalf of ICRP
XXX, YYY, ZZZ

PUBLISHED FOR
The International Commission on Radiological Protection
by

[Sage logo]

Please cite this issue as 'ICRP, 201X. Radiological protection of people and the
environment in the event of a large nuclear accident: update of ICRP Publications 109
and 111. ICRP Publication 1XX. Ann. ICRP 4X(X).

◆プログラム◆

主催者から趣旨説明 (10 分)

ご説明：甲斐倫明さん (40 分)

(ICRP 主委員会委員 Task Group93 座長

大分県立看護科学大学 教授、日本保健物理学会 会長)

休憩 (10 分)

質疑応答 (60 分)

◆参考資料◆ 集会で改めて配布することはありません。各自で判断してご用意ください。

「福島ダイアログ 記録 (2019 年 8 月 3～4 日)」における

甲斐氏による発表「ICRP 勧告リバイズについて」(ダウンロード可)

https://fukushima-dialogue.jp/201908_dialogue_record.html

●スライド資料 ●動画 ●ドラフト主要部分仮訳

お問い合わせ：NPO 法人市民科学研究室 03-5834-8328 renraku@shiminkagaku.org